



地域の中で学ぶこといっぱい！

11月19日(日)「あびき歴史ウォーキング」に参加しました。目的は3点でした。①健康のために②地域の歴史・文化を知ろう③世代間交流で活力を！たくさん子どもたちが参加し、地域の宝をいろいろ見て回りました。毎年やっておられる行事だとか……。ふるさとあびきを誇りに思うとても素晴らしい取り組みだと思います。福山市でもふるさとに誇りと愛着をもつ教育を推進しようと「ふるさと学習」に力を入れています。網引の地域の中で脈々と受け継がれている歴史や文化のよさを子どもたちがもっと知り、「網引の地域はすてきだな」「自分にできることをやっていきたいな」と思える教育内容を学校も模索したいと感じた1日でした。「わくわく学習」に感想等を寄せてくれた人の文を紹介します。

2年 鎌倉ゆめさん

「あびきれきしウォーキング」

わたしはあびき歴史ウォーキングに行きました。…友だちと歩いていると楽しくなってきました。おじょうさんや神社や川でお話をききました。ぜんぶ歩くと足がいたくなりました。学校につくと「やっとついた」と思いました。おにぎりを食べたあとゲームをやりました。フルーツが当たってうれしかったです。たくさんのちいきの人がじゅんぴをしていてくれたから安全に楽しんでさんかできました。

6年 渡辺ひなさん

「2023年あびき歴史ウォーキング」

<行ったところ>布袋地藏堂→連下公会堂→龍王神→宮井手→石淵神社→地藏堂→荒神社→日本武尊神社
<歴史>

「才の元」…平安時代末期からの地名。旅の安全を祈願する佐部の神がまつられた。

「布袋」…七福神の一人。布袋に似てお腹の出た地藏さまがまつられています。

「石淵」…岩が多く水の流れがよどみ深くなった所。



6年 河本彩希さん

「網引のいろいろな地名について」

日曜日に網引歴史ウォーキングがありました。その時私の知らない地名がたくさんありました。だから歴史ウォーキングで知った場所について調べようと思います。

佐部ノ神…小学校の北に隣接するお社で幹廻り3.3mの大きな杉の木の下にあった。

龍王神…大きな花崗岩が重なり辰の口に見え、八大竜王をまつる。

棕の木と荒神社…棕の木は1984年6月7日無風、快晴の中、何の前触れもなく根ごと倒れました。



